

大会参加上の注意事項

■はじめに（必ずご確認ください）

本大会を安全かつ円滑に実施できるよう、当日の流れや注意事項をまとめています。受付時間・招集時間など、競技に参加するために重要な内容を記載しておりますので、必ずご確認ください。

1. 受付について

- ・受付時間：9:00～9:15
- ・受付は、メインアリーナ入口付近に設置します。
- ・受付は、選手本人または代表者（所属団体職員等）が行ってください。
- ・受付時間内に手続きが完了しなかった場合、競技に参加できない場合があります。

2 当日の流れ（受付後～試合まで）

- ・受付を済ませる
- ・開会式参加
- ・控え場所・練習コートで待機
- ・試合開始5分前に「招集」、コート前（コールルーム）へ集合
- ・競技開始

3. 招集について

- ・各試合の5分前が招集時間です。
- ・招集のアナウンスを行いますので、選手、及びランプオペレーター、スポーツアシスタントは、該当試合のコート前（コールルーム）に集合して下さい。
- ・ランプやマイボールを使用される方は、招集時に必ず持参してください。
- ・事前にランプの借用を申し込まれた方には、招集時に貸し出しします。

4. 控え場所・昼食会について

- ・控え場所として、『会議室1・2』、『体育館内半面』、『2階観覧席』をご利用いただけます。
- ・昼食は、会議室、2階観覧席、スポーツラウンジなどをお願いします。
- ・昼食は各自でご準備ください。

5. 更衣室・トイレについて

- ・更衣室：体育館内1Fの更衣室をご利用いただけます。
- ・トイレ：ひろびろトイレは、1階に4か所、2階に2か所あります。

※トイレ介助等は主催者側では行いませんので、必要な方は各自でご手配をお願いします。

6. 駐車場【重要】

- ・お車で来場される場合は、体育館の駐車場をご利用ください。乗用車の入口は南側（JR 小鶴新田 駅側）になります。
- ・大会当日（4月25日）は、同敷地内で高校野球大会が予定されており、駐車場が混雑・満車となる可能性があります。駐車場の事前確保などはできませんので、十分にご注意ください。
- ・障害のある方が駐車場を利用する場合、駐車料金減免の無料サービス券をお渡しします。受付時に駐車券をご提示ください。

7. 会場内での注意事項

- ・競技場内は土足厳禁です。室内用シューズをご持参下さい。※補装具・車いすの方はそのまま入場可
- ・飲料は、ふた付の容器（ペットボトルや水筒など）のみ持込可。ふたのない容器の持ち込みは厳禁です。
- ・貴重品、持ち物は、各自で管理してください（盗難・紛失の責任は負いません）。※1階更衣室内にコインロッカーがあります
- ・元気フィールド（宮城野体育館）敷地内は禁煙となります（喫煙所はありません）。
- ・ごみは各自でお持ち帰りください。
- ・練習コートは自由に使用可能です。譲り合いながらのご使用をお願いします。

8. 審判とのコミュニケーションについて

- ・残り持ち時間の確認、コート内のボールの位置の確認、残りのボールをこれ以上投球しない等、試合中に審判へ意思表示を行う方法を、招集時に確認します。以下の方法の中から選択してください。
 - ①選手が口頭で行う
 - ②選手がジェスチャーで行う
 - ③ランプオペレーター、又はスポーツアシスタントを通じて行う
- ・意思表示は全て、自分の投球持ち時間内のみ可（自分サイドの色が指示板で示された時）です。
- ・③ランプオペレーター、又はスポーツアシスタントを通じて行う場合、ランプオペレーター、又はスポーツアシスタントは、拳手で審判に合図してください。
※ランプオペレーターはコートを振り返ることはできませんので、ご注意ください。
- ・その他、試合中に配慮事項がある場合は、招集時に確認しますので、申し出てください。
(例) カラーボールを膝の上においてください。

ボール確認の場面において自力で行くのが難しいので、車いすを押してほしいなど。

9. 安全・健康管理について

- ・大会参加に際し、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康・安全に十分に留意ください。
- ・大会中に体調不良等が発生した場合は、大会救護スタッフが応急手当を行います。救急医療機関等への搬送が必要となった場合は、体育館スタッフの指示に従い対応します。
- ・主催者側において傷害保険に加入しますが、万一事故等が発生した場合は、応急処置のほか、この保険による補償以外の責任を負わないものとします。

10. はじめて参加される方へ

初めて参加される方や、競技経験の少ない方も安心して参加できるよう、基本的な内容を簡単にご紹介します。反則は意図せず起こることも多いため、事前に「よくある例」を知っておくことで、落ち着いて競技に臨むことができます。

【主な反則例】

①ラインを踏んでしまう（ラインクロス）

- ・投球の際、スローイングボックスの前や横の線を踏んでしまう。
- ・ランプ使用者の場合、投球時にランプがスローイングラインに接していた時や、スローイングラインを越えていた時。※ただし、ランプの先が浮いた状態で横の線を越えるのはよい。

②審判の合図の前に投球してしまう

- ・主審がパドル（指示板）を示す前に投球すると反則になります。
- ・合図を確認してから投球してください。

③スポーツアシスタント・ランプオペレーターによる競技への関与

- ・競技中に、ランプオペレーターがコートを見た場合
- ・ランプオペレーターやスポーツアシスタントが、選手の意思と異なる動きをする、助言する、投球時に車いすを操作するなどの行為は、試合に介入していると判断され反則になります。
- ・エンドとエンドの間での助言等は認められています。
- ・試合中は、スポーツアシスタントは選手の投球ボックスの後ろ、コーチは得点板の付近の指定場所が待機場所となります（試合中はプレイングエリアに入れません）。

【帯同可能エリア】

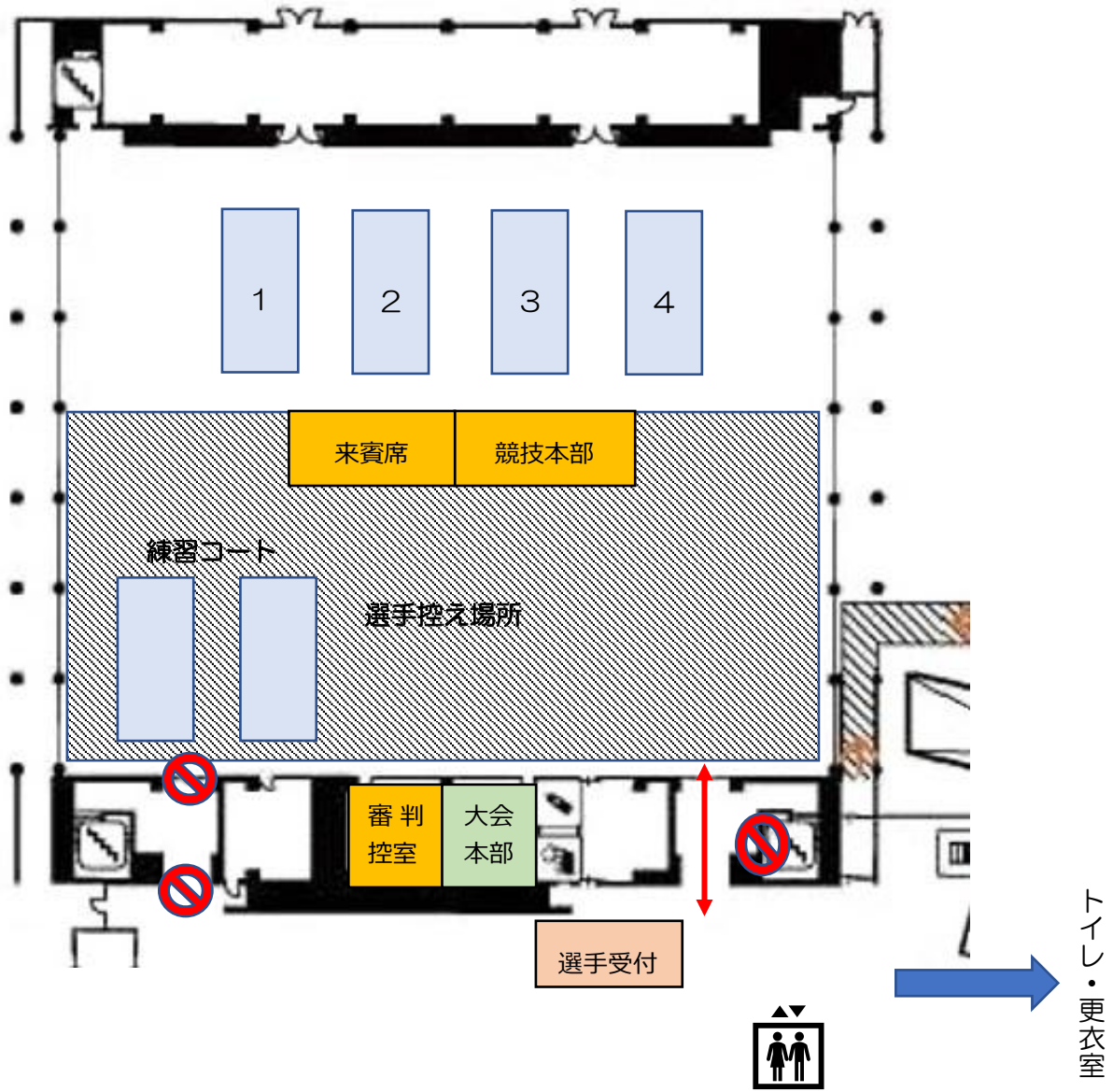
ランプオペレーター	コールルーム / 選手の投球ボックス
スポーツアシスタント	コールルーム / 試合中は選手の投球ボックスの後方で待機
コーチ	コールルーム / 試合中はエンドライン側（計時席の隣）で待機

【反則があった場合の取り扱い】

- ・反則があった場合、投げたボールは無効となり、リトラクション（ボール除去）となります。
- ・詳細なルールは、「競技実施要領」に記載していますので、出場前に良くご確認ください。

【会場図】

1階（宮城野体育館 メインアリーナ）



2階（昼食会場等）

